

農地利用最適化推進委員 (推薦状況)

活動区域	受付番号	(ふりがな)氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	推薦者 個人推薦者(氏名・職業・年齢・性別) 又は法人・団体の名称及び代表者名	推薦理由	募・推薦の有無 農業委員への応
1-1 車尾	1	ひろとう のぶあき 廣東 宣明	男	66	米子市公民館主事 兼農業	S55.4.1 鳥取県採用 米子地方農林振興局耕地課 用地係 S57.4.1 農林水産部農業指導課 金融係 H27.4.1 行政監察・法人指導課 検査員 H29.3.31 鳥取県退職 H29.4.1 米子市公民館主事 R.3.4.9 車尾地区農地利用最適化推進委員	水稲 40a トウモロコシ 玉ねぎなど 20a	車尾地区農事実行組合協議会 会長 中田 均	県職時代には、農業関係の関係法令について、農林水産省の機関で研修を受けてきており、農業を取り巻く経営環境についても習熟している。 退職後、米子に戻ってから、水稲栽培に従事し、車尾地区の営農環境も把握していた。さらに、農地利用最適化推進委員になって以降、観音寺地区や中島地区の営農状況も把握している。 このことから、車尾地区の農業者として、農地利用最適化推進委員としては、最適任者と考えている。	無
1-2 福生	1	かげしま むつろう 影嶋 六郎	男	80	農業	H15.9 明治乳業(株)中国支店山陰営業所定年退職 退職後農業 福生東6区-2農事実行組合長 (米子)西部農業協同組合福生6区総代 米川土地改良区委員総代  H29.7～ 現 米子市農地利用最適化推進委員	水稲 32a イモ、野菜、 その他野菜 16a	福生地区農事実行組合協議会 会長 平木 茂樹	福生地区において、永年にわたり農業をされており、地域の現状を熟知されている。	無
1-3 巖	1	ふくだ ただお 福田 忠雄	男	69	農業	H26.3.31 鳥取県西部消防局 副署長退職 H27.2.1～R3.1.31 箕実行組合長 R3.4.1～R4.3.31 箕自治会会長、箕蚊屋土地改良区理事	水稲 54a	巖地区農事実行組合協議会 会長 能登路 幸輝	箕地区実行組合長や農業耕作組合などを通じ、地域産業の活性化に取り組んでこられ、巖地区の最適化推進委員として適任であり推薦します。	無
2-1 旧米子	1	ささき ちとし 佐々木 知俊	男	73	農業	S47.4.1 鳥取銀行 入行 H21.7.31 鳥取銀行 退職(業務役) H23.7.20～H29.7.19 米子市農業委員 H29.7.20～ 農地利用最適化推進委員	水稲 14.10a	田中 國忠 農業 78歳 池本 嘉明 農業 80歳 井上 桂一 農業 70歳	佐々木知俊氏は農業委員2期、推進委員2期の実績が有り、農地利用最適化推進委員として地域の為に尽力されておられ、引き続きお願いいたたく推薦します。	無
2-2 福米	1	おおた まさお 大田 正夫	男	72	農業、会社員	2012年12月末 岡山県貨物運送(株)広島主管支店総務課長で退職 2013年3月～2015年1月 西武運輸(株)島根営業所 所長 2017年7月～ 2期農地利用最適化推進委員	水稲 野菜	上谷農事実行組合組合長 久島 勇雄	農業に関して幅広い知識があり、地域農業や農家情報にとっても精通しており、福米地域の方々の信任を得ていると思います。 また地域では色々と役員をされており、誠実な人柄は公私共に信頼できる方でありますので推薦致します。	無

3-1 五千石	1	すみだ かずゆき 住田 一行	男	41	農 業	H23.11.1 モモ焼き旬魚桜丸 料理長にて入社 R2.6.1 兼業農家として農業に従事する R3.9.30 モモ焼き旬魚桜丸 退社 R3.10.1 専業農家として農業を開始する R3.10.20 認定新規就農者の認定を頂く	ブロッコリー 400a 白ネギ 30a スイートコーン 50a	五千石農事実行組合 組合長 音田 孝志 西部土地改良区 理事長 伊塚 定弘	若いころから実家の農業を手伝い、兼業農家として農業に親しんでいたが、令和2年からは野菜作りに興味を抱き、本業の傍らに空いたわずかな時間を惜しまず、毎日のように近所の野菜農家に通い生産技術を学ぶ姿を、誰しもがこれからの農業を引き継ぐ若者の鏡として賞賛していた。 令和3年からは五千石地内を拠点として、本格的なブロッコリーを中心とした専業農家として耕作面積を増やしながら努力を重ね、今では認定新規就農者として認定されるまでになっている。 さらには自身の農業経営のみならず、地域の若者との情報交換を絶やさず、将来に向けた農業経営の在り方を話し合っているほか、地域をめぐり後継者の発掘や育成そして自分の技術を出し惜しみなく提供し新規就農者の支援をしている姿はまさに農地利用最適化推進委員そのものであり、今後将来にわたって大切な農地と地域の発展を守っていただくにふさわしい若者として推薦します。	無
3-2 尚徳	1	おおつか きよのり 大塚 清徳	男	67	農 業	現 農地利用最適化推進委員 2期 現 西部地区柿指導者協議会 監事 現 鳥取県農業共済組合損害評価会果樹共済（かき）支所部会委員 現 鳥取西部農協地区総代 現 尚徳地区法勝寺川と小松谷川を美しくする会 会長 現 尚徳地区尚歯会（老人クラブ）事業部副部長 現 上安曇多面的機能支払交付金事業 書記 現 上安曇自治会 財産管理委員 現 尚徳中学校同窓会役員	水稲 230a 果樹（柿）45a その他 10a	尚徳農事実行組合協議会 会長 鷲見 均	本人は、経歴の欄にもありますように、過去から現在に至るまで多数の農業関係の重要な役割を担ってきておられます。これは、ひとえに本人の温厚で誠実な人柄によるもので、地域の信頼を得ているということでもあります。又農業においては稲作のみでなく果樹も栽培し、栽培知識も豊富であります。更には休耕田を減らすべく自ら積極的に依頼された田を耕作しておられます。以上を鑑みく尚徳実行組合協議会会長として、大塚清徳さんを農地利用最適化推進委員に推薦いたします。	無
3-3 成実	1	ふくなが まさき 福長 正樹	男	63	農 業	S53.3.31 鳥取県立米子東高等学校卒業 S57.3.31 鳥取大学工学部電気工学科卒業 S58.4.1 米子市役所勤務 平成25年7月1日から退職まで経済部農林課 H31.3.31 米子市役所退職 R4.2.1～ 吉谷農事実行組合長	水稲 86.8a 自家用野菜 6a	成実地区農事実行組合協議会 会長 小林 正美	地区の農事実行組合長で実直な人柄で周囲の信頼も厚く農業に対する知識も豊富で今後の地域農業の発展に向けての活動に高い意欲を持っていることから推進委員に推薦します。	無
4-1 彦名	1	たかお かずひろ 高尾 和広	男	56	農 業	H4.3 芝浦工業大学 卒 H4.3 日揮情報システム H6.4 松本システムズ H7.7 兼業農家 H19.1 専業農家 R4.2 彦名十区農事実行組合長 R4.12 彦名干拓地営農組合理事 R5.2 彦名白ねぎ部会長	白ねぎ 90a	田口 正廣 農業 74歳 松尾 敏正 農業 74歳 西尾 陸夫 会社員 70歳	彦名地区に生まれ、大学卒業以来30年間両親と共に農業に携わってこられました。近年は農業を始めとする地域活動に積極的に取り組んでこられました。昨年からは地区実行組合長や彦名干拓地営農組合理事に就任、今年からは彦名地区白ネギ部会長に就任され、今後の活躍が期待されています。 以上のことを総合的に判断し、知識、経験が充実した年齢であるとともに地域農業発展に貢献出来る人材であると確信し推薦します。	無

4-2	1	なかにし ふみこ 中西 文子	女	69	農 業	S47.3 島根県立大東高校卒業 S47.3 一畑電気鉄道株式会社 ～S53.8 一畑百貨店勤務 H14.7～H17.7 米子市農業委員	白ネギ 里芋 サツマイモ 葱苗 30a	川上農事実行組合 会長 友森 一夫	富益地区において永年農業をされており、地区農業の現状をよく把握している。 農地利用、遊休地対策にも協力的であり、これまでの経験と知識を生かし耕作放棄地解消に向けての活動に期待できる。 人脈もあり、農地利用最適化推進委員として最適の人材と考え推薦するものです。	無
4-3	1	やくら まもる 矢倉 守	男	52	農 業	H25.1 夜見3区農事実行組合 組合長 H30.2 夜見農事実行組合協議会 会長	白ネギ 60a	夜見地区農事実行組合協議会 会長 矢倉 守	被推薦者は地域において実行組合組織を統率して共益作業の実行や地域融合に努めている。 また、日頃より地域内を巡回しており、増えつつある耕作放棄地を憂慮しており解決に努めていただけると考えています。	無
5-1	1	まつもと ゆうぞう 松本 裕三	男	68	農 業	H25.7 JR 西日本米子電気区 退職 H28 崎津5区農事実行組合長 H29.7～ 農地利用最適化推進委員（現職2期目） R2.5～ 崎津農地維持活動役員	さつまいも 10a スイカ、 メロン他 3a	崎津地区農事実行組合協議会 会長 越村 一成	自治会、社会福祉協議会の役員もされ、信頼がある。 現在も推進委員として頑張っておられ、真面目で行動力があるので、地区農業委員とコンビでの活躍に期待します。 3月16日の崎津農事実行組合長会議で満場一致で推薦することに決まった。	無
5-2	1	もといけ みのる 本池 実	男	72	農 業	H21～現在 農業 H29.7～ 農地利用最適化推進委員	野菜 10a	大篠津地区農事実行組合協議会 会長 安田 浩史	現在、農地利用最適化推進委員の職務を担ってもらっているが、引き続きお願いする事になり、協議会で推薦します。	無
5-3	1	おおや たもつ 大家 保	男	72	無 職	S48.4 株式会社高島屋工作所（現 高島屋スペースクリエイツ株式会社）入社 H22.12 高島屋スペースクリエイツ株式会社定年退社 H23.1 高島屋スペースクリエイツ株式会社入社（再雇用） H29.10 高島屋スペースクリエイツ株式会社退社(期間満了) H28.1 大阪府堺市より米子市へ転入 H30.2～ 和田地区9区農事実行組合長（継続中） H30.2～ 和田地区農事実行組合協議会 副会長 R4.1 R4.2～ 和田地区農事実行組合協議会 会長 現在に至る	白ネギ、甘藷、白菜、キャベツ、大根等 10a	和田地区農事実行組合協議会 協議会長 大家 保	会社を退職後は米子市に帰り農業を行い、農地の維持管理に務めておられます。 9区和田農事実行組合長、和田農事実行組合協議会の副協議会長及び協議会会長を歴任し地域農業の発展に尽力されておられます。 和田地区及び弓浜地区の遊休農地の現状について非常に憂慮されています。 推薦者は和田地区の農地の実情を把握しており、人望も厚く実直であり、農地の最適化に取り組む人物として適任で、和田地区農事実行組合協議会として、農地利用最適化推進委員に推薦し、活躍を期待しております。	無
6-1	1	おざか のぶお 尾坂 宣雄	男	77	農 業	H20～ 米子市農業委員 <現>農地利用最適化推進委員 <現>鳥取西部農協 米子西条柿生産部長	水稲 50a 西条柿 50a 自家用野菜 20a	大高農事実行組合協議会 会長 西村 洋志	長年にわたり農業委員会推進委員として地域の農地相談等に尽力頂いています。 また責任感も強く地域の信頼も厚く米子西条柿部会の部長としても長年活躍いただいています。何事にも先頭に立って実施される尾坂氏を推薦します。	無

7-1 淀江	1	はしもと しんいち 橋本 慎一	男	72	農 業	H24.3 鳥取県教育委員会退職 H26.1 淀江町1区自治会長就任 H29.1 淀江町1区農事実行組合組合長就任	水稲 140a	富田 行博 農業 50歳 池口 稔 農業 76歳 橋本 勝 農業 79歳	橋本氏は定年に至るまで教職に従事され退職後はその御人柄で淀江町の農業に寄与されています。農業者からの信頼が厚く使命感もお強いことから農地利用最適化推進委員に推薦致します。	無
7-2 宇田川	1	たなか ひでみ 田中 英省	男	70	農 業	S52.4.1 鳥取県教育委員会採用(教諭) 【農業兼業】 H17.1.1 北尾農事実行組合(組合長) H23.9.1 土地改良区(総代) H25.3.31 鳥取県教育委員会(校長) 退職 H25.4.1 【農業専業】 H27.4.5 北尾中山間地直接支払組合(組合長) 至現在 H28.4.1 昭和用水水利組合(理事) 至現在 H29.7.20 米子市農業委員会農地利用最適化推進委員 至現在 H31.4.25 鳥取西部農業協同組合(理事) 就任 R4.4.1 北尾農事実行組合(組合長) 至現在 R4.4.28 鳥取西部農業協同組合(理事) 退任 R5.1.10 佐陀川右岸土地改良区(員外監事) 至現在	水稲 494.2a 野菜等 13.6a	北尾農事実行組合 組合長 田中 英省	2期にわたって農地利用最適化推進委員を務めるとともに、自らの耕作面積を拡大するなど、意欲的に遊休農地や荒廃農地の発生を防ぐ取り組みをして、地域農業の振興に寄与している。 また、農地の出し手・受け手の利用調整などの対応も適切であり、引き続き次期の農地利用最適化推進委員に推薦する。	無
7-3 大和	1	たかはま たけし 高濱 健	男	70	農 業	R2.4.8 淀江町土地改良区理事長	水稲 88a 柿 9a	佐陀1部農事実行組合 組合長 長澤 誠	地元農家と米子市との連絡を密にするのに最適な人物であるので。	無

農地利用最適化推進委員 (応募状況)

活動 区域	受 付 番 号	(ふりがな) 氏 名	性 別	年 齢	職 業	経 歴	農業経営の状況	応募理由	募 ・ 推 薦 の 有 無	農 業 委 員 へ の 応
1-4 春日	1	もりなか よしてる 森中 喜輝	男	82	無 職	H13.3.31 米子市役所退職 H10.3.25～H18.3.24 箕蚊屋土地改良区総代 H14.7.20 米子市農業委員 R2.7.20 農地利用最適化推進委員	水稲 59.6a 野菜 9.5a	地域農業者が誇りをもって、農業に取り組めるため、農業者間及び住民間の問題に対し情報交換を行い、農業者の環境を良くする様、最適化推進委員として取り組みを行ないたい。	無	
2-3 加茂	1	おおなわ けいじ 大縄 敬次	男	75	農 業	H15 5区上実行組合長 H15.4 大沢川管理組合理事 H20.4 同 副組合長 H26.4 同 監事 H23.8～ 米子市農業委員会 R.5.7 H29.4 米川土地改良区総代	水稲 223a	自分が今住んでいる地域でも人口減少が進んでいるが、田も荒廃しつつある。担い手もどんどん少なくなってきている状況で、将来の農業の在り方や農地利用を明確化・共有化し、実現に向けて農地バンクの活用や農地の集約化を進めていけたらと思う。	無	
2-4 住吉	1	みしま みちまさ 三島 通政	男	74	農 業	H26.7.14～ 米子市農業委員会委員 H29.7.20～ 農地利用最適化推進委員	人参 30a 甘藷 20a	耕作放棄地と遊休農地の解消 地区農家の高齢化とともに耕作放棄する農地所有者と就農を希望する人の橋渡し。	無	
6-2 県	1	ふくしま きみあき 福島 公明	男	62	農 業	H17.4.1 鴨ヶ池土地改良区理事長 H29.3.1 米子市指導農業士	水稲 24ha しろ葱 70a	昨今、肥料をはじめとする農業資材、燃油代等の高騰、それに反して米価、農産物の価格の低迷、また高齢化により農業を断念する農家が増加してきている。それに伴い耕作放棄地も拡大の途にある。そのような農地を担い手、新規就農者に斡旋することが農地利用最適化推進委員の職務だと認識している。私自身、土地改良区の役員でもあり、また農業士という立場から放棄地の解消をしたいし、優良農地を新規就農者へ紹介したいと考えている。そういうこともあり最適化推進委員に応募いたします。	無	